

入院のご案内



日本医療機能評価機構認定施設



社会医療法人社団 尚篤会

赤心堂病院



〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町 25-19
TEL 049-242-1181(代)
FAX 049-242-1035
<http://www.sekishindo.or.jp/>
E-mail: info@sekishindo.or.jp

入院の手続きや生活に関する説明が記載されています。
大切な内容なので、入院前によくお読みください。

ご案内の内容

	ページ
病院理念・看護部理念・患者様の権利 ……………	2
入院される患者様へ ……………	3
1. 入院に際して ……………	4
2. 入院中の生活について ……………	6
3. 外出・外泊について ……………	9
4. 患者様に参加いただく病院内安全対策 ……	10
5. 面会について ……………	11
6. 食事について ……………	12
7. 入院費のお支払い ……………	13
8. 限度額適用認定証について ……………	15
9. 退院および転院について ……………	16
10. 各種ご相談 ……………	17
11. 院内の施設・設備 ……………	19
12. 防犯・災害時について ……………	20
13. 診療情報の開示 ……………	20
14. 各階の概要 ……………	21
15. 駐車場のご案内 ……………	22
16. グループ関連施設のご案内 ……………	22

病院理念

1. 私達は赤心(まごころ)の気持で患者様に接し、常に患者様の立場を尊重することに努めます。
2. 私達は新たな医学知識と医療技術を修得し、地域の方々の健康と福祉の増進に努めます。
3. 私達は患者様の知る権利を尊重し、お互いの信頼に基づいて納得していただける医療の提供に努めます。
4. 私達は地域において、他の関連機関と連携して効果的な医療の実現に努めます。

看護部理念

赤心(まごころ)の看護

基本方針

1. 患者様、ご家族の意見を尊重し、看護いたします。
2. 患者様、ご家族への説明を十分に行い、看護いたします。
3. 患者様の安全、安心を守り看護いたします。
4. 地域の人々の健康と福祉に配慮した看護をいたします。
5. 専門職としての知識、技術、精神を磨き看護の質向上に努めます。

患者様の権利

1. 全ての患者様が人間として尊重され、良質な医療を受ける権利
2. 病気や治療について十分な説明と情報の提供を受け、自らの意思で選択する権利
3. 自らの診療記録の開示を求め、また個人の情報が守られる権利
4. 研究途上にある医療に関し、十分な情報提供を受け、判断し、拒否する権利

入院される患者様へ

入院が決まり、何かとご心配も多いことと思いますが、当院は、患者様に安全・安心・良質の医療を提供し、快適な入院生活をお送りいただけるよう、全力をあげて努めてまいりたいと思います。

このご案内は、入院生活についてご理解いただくために、入院の準備、手続、入院中の生活などをまとめたものです。入院前に必ずお読みください。

また、ご不明な点がありましたら、気軽に職員にお声掛けください。

入院日時					
平成	年	月	日 ()	午前 ・ 午後	
				時	分

上記の日時に1階医事課⑥番入院受付へお越しください。

※ 入院当日は、入院時間をお守りください。

(早い時間に来院されましても、病床等の準備の都合で長時間お待ちいただくことがあります。予定時間に合わせてご来院ください)

※ 入院される際、必ずご家族に入院することをお知らせください。

※ 入院中は当院駐車場は利用できません。

- 入院患者様への郵便物のあて先には、患者様のお名前を必ずお書きください。
- 日本語での会話が不安な患者様は、適切な医療を提供するため、通訳の方の同伴をお願いします。
- 当院は、教育病院として、医学部学生、薬学部学生、看護学生、救急救命士などの実習生を受け入れています。入院中の患者様の診療、看護、検査、手術などを見学させていただく場合もありますのでご了承ください。不都合がある患者様は、お申し出ください。
- 職員に対するお心付け（金品など）は、固くお断りします。

1. 入院に際して

当院は、患者様と協力し、より良い医療を提供することを目指しています。患者様との信頼関係を築かせていただくため、次の点についてご協力をお願いします。

- 患者様の症状などの情報は、できるだけ正しくお伝えください。
- ご満足いただくためにも、患者様と医療スタッフとが協力して医療を進めるという事をご理解ください。
- 説明が分かりにくい場合には、ご納得いただけるまでお尋ねください。

【入院の決定について】

- (1) 入院日時は、患者様の病状により、医師が決定します。
- (2) 医師から指定された入院予約日時にご来院ください。状況により、部屋のご希望に沿えない場合もあります。
- (3) 入院予約をし、日時が未定な方は、入院の2～3日前に当院から、日時と来院時刻などをご連絡します。
- (4) 都合により指定の日時に来院できない時、または入院を取りやめたい時は、至急各科外来までご連絡ください。 TEL 049-242-1181 (代表)
- (5) 流行性疾患の流行期には、感染拡大の予防及び入院患者様の安全のために、予定の入院や手術の日程を変更させていただくこともあります。

個人情報について

当院では、患者様に安心して治療を受けていただくため、個人情報の提供をいただいておりますが、その利用目的は院内に掲示しています。

また、お預かりした情報は、適切な取扱いと管理に努め、法令に基づく場合などを除いて、ご本人の同意なく第三者への開示はしません。

入院費用について

入院費用のお支払いや制度につきましては、「7. 入院費のお支払い」(P13)及び「8. 限度額適用認定証について」(P15)にて詳細なご案内をしております。

また、入院費用等のご相談に関しては、「10. 各種ご相談」(P17)をお読みください。

【入院当日の手続き】

次の書類等をご記入の上、ご持参ください。

【1階医事課受付へ提出するもの】

<ul style="list-style-type: none"> 入院申込書 	<ul style="list-style-type: none"> 室料差額承諾書（2人部屋、個室の場合のみ）
<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証 	<ul style="list-style-type: none"> 預かり金 社会保険、国民健康保険使用の方… 100,000円 社会保険、国民健康保険使用の方で クレジット払いの方 …………… 50,000円 交通事故その他自費の方 …………… 100,000円 (入院保証金預かり証は退院時の精算まで大切に保管してください。) ※他の保険外診療については、上記以外の設定額があります。詳しくは1階医事課受付へお尋ねください。
<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者健康保険証 	
<ul style="list-style-type: none"> 健康保険限度額適用認定証 (P15参照) 	
<ul style="list-style-type: none"> 各種受給者証 	
<ul style="list-style-type: none"> 病衣及びオムツ利用に関する承諾書 	

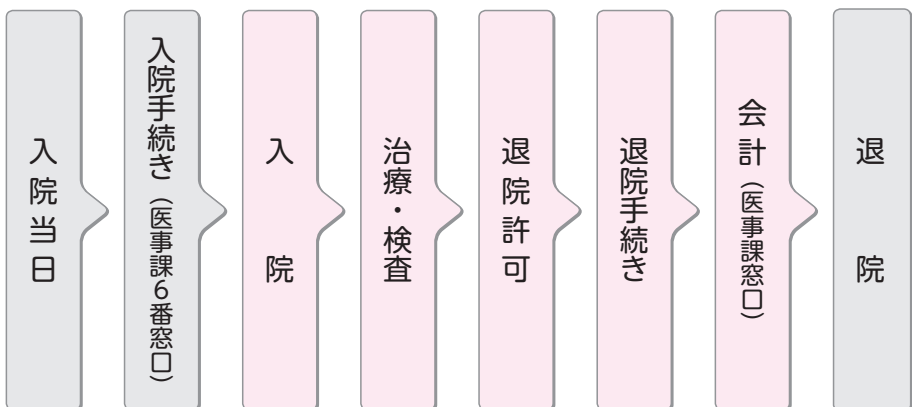
【病棟へ提出するもの】

<ul style="list-style-type: none"> 面会同意書 	<ul style="list-style-type: none"> お薬手帳・飲んでいる薬・薬の説明書
<ul style="list-style-type: none"> 診察券 	<ul style="list-style-type: none"> 入院される患者様へ
<ul style="list-style-type: none"> 手術時の付き添い(待機)について 	<ul style="list-style-type: none"> 説明と同意書

【ご注意】

- 入院申込書の「申込人」欄は、ご本人のお名前をご記入ください。
- 入院手続時、印鑑を使用しますのでご持参ください。

【入院から退院までの流れ】



2. 入院中の生活について

[病室]

病室は個室、2人室、3人室、4人室、6人室です。

快適な入院生活が送れるよう環境を整えております。

診療科によっては特別室があります。差額の料金設備等は、別紙「特別の療養環境の提供による室料費用の承諾書」をご覧ください。

- 病室入口に「お名前」を表示しないことをご希望される場合は、担当看護師にお申し出ください。
- 差額部屋を利用中に、他の患者様の治療などにより部屋の移動をしていただく場合があります。ご了承のうえご協力をお願いします。
- 治療上の必要から、病室やベッドの位置についてのご希望に添えないことがございますのでご了承ください。

《病室を変更する際のお願い》

当院は救急病院であるため、積極的な救急患者様の受け入れを行っています。そのため、患者様の症状や他の救急患者様の関係から、病室を変更していただく場合があります。その際の所持品の移動・管理につきましては、患者様ご家族様で十分にご確認いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

[患者様を診察する医師]

入院の際に担当医師が決まり、各診療科の部長・医長と協力してより良い診療を行うよう努めます。

[看護体制]

当院では患者様に責任をもった看護を提供するために患者様7人に対して看護師1人を配置する7：1看護体制をとっております。

患者様の入院中の生活や、治療によって起こるさまざまな問題について、受持ち制の看護体制で看護支援を提供しております。

【入院生活のご注意】

- (1) 診療がスムーズに行えるよう、病院のきまりにご協力ください。
- (2) 多額の現金や貴重品（ネックレス・指環・ピアス等も含む）は、お持ちにならないでください。当院では、原則として現金・貴重品等はお預かりしません。
- (3) 補聴器・入れ歯・メガネ等、所持品は、ご自分で管理されますようお願いいたします。当院は、紛失、破損等の責任は一切負いません。
- (4) 電気製品のお持ち込みは、お断りしています。特別な事情で持ち込みを必要とする場合は、事前に品名をお申し出ください。
電気髭剃り器・携帯電話の充電器を除く電気使用料金は、10日で500円となります。
- (5) 予定入院前にジェルネイル、つけ爪、つけまつげ等は、はずして来院してください。
- (6) 携帯電話・スマートフォンは各階ポスター（右記参照）のある場所で使用し、それ以外の場所では電源をお切りください。また、使用エリア内でもマナーを守って使用してください。病室での使用は禁止となっています。
※ 職員が使用しているのは「医療用PHS」です。患者様や医療機器等に影響を与えない微弱な電波を使用していますので、ご安心ください。
- (7) 患者様のプライバシーを保護するため、患者様に関する電話の問い合わせや取り次ぎには応じておりません。連絡が必要な方には、患者様自身からお知らせください。ただし、お電話があった旨はお伝えします。
- (8) 消灯時間は午後9時です。消灯時間を過ぎてからの点灯やテレビの視聴はご遠慮ください。
- (9) ゴミの分別にご協力ください。
洗面所にビン、カン、ペットボトル、燃える物別に容器が設置してあります。刃物類は捨てず、看護師にお申し出ください。
- (10) 入院中は原則として付き添いの必要はございません。付き添いの希望がある場合はご相談ください。



禁煙について

当院は全館及び全敷地内禁煙です。
また、病院前の道路は、市の条例により禁煙となっています。



[テレビカードのご利用]

- ◆ 病室のテレビ・冷蔵庫・5Fランドリー（洗濯機・乾燥機）共にテレビカードでご利用いただけます。
- ◆ テレビカードの販売機は、3～7階病棟ホールに設置しております。
 - ※ テレビカード…1枚（1,000円／約10時間／1,000度数）
 - ※ 冷蔵庫……………1日（100度数）
 - ※ 洗濯機……………1回（200度数）
 - ※ 乾燥機……………1回（100度数）
- ◆ テレビカードの残りの度数の精算は、1階精算機をご利用ください。
- ◆ 個室、2人部屋のテレビ・冷蔵庫はテレビカードは必要ありません。

迷惑行為の禁止について

以下のような迷惑行為を認めた場合、外来・入院を問わず以後の診療をお断りする場合があります。

- ① 他の患者様や職員に対し、暴力を振るった場合やその恐れがある場合
- ② 大声や暴言等により、他の患者様の迷惑になったり、職員の業務を妨げた場合
- ③ 危険な物品を院内に持ち込んだり当院の設備等を故意に破損した場合

上記のような行動をとられた場合、職員が警告や制止を行います。それでも行為を敢行し続ける場合は警察に通報いたします。

[入院生活に必要なもの]

次の物をご持参ください。

- 下着類、寝巻き・パジャマ類
- 上着類
- タオル・バスタオル
- 洗面道具（歯ブラシ、石鹸、シャンプー、ヘアブラシ、ヒゲそりなど）
- ティッシュペーパー
- 室内ばき（転倒防止のため、スリッパはご遠慮ください）
- コップ（割れないもの）
- テレビ用イヤホン ※売店、自販機でもお求めいただけます。
- 入院のご案内（本誌）

※ 義歯（入れ歯）を装着している方は、義歯とフタ付のプラスチック専用容器をご持参してください。なお、容器は1階の売店でもお求めいただけます。

※ 箸、スプーンは当院でご用意します。

※ おむつの持ち込みはできません。院内で使用するおむつは、有料でご利用していただきます。また、病衣も有料でご利用できます。

※ 入院中必要な日用品の貸出は行っておりません。1階の売店でお求めいただけます。

※ 持参された持ち物には、必ず記名をお願いいたします。

3. 外出・外泊について

- 無断での外出・外泊は禁止されています。外出・外泊には、医師の許可が必要となります。希望される場合は事前に看護師に伝え「外出・外泊届」を提出してください。
- 病院の敷地外に出ることはすべて外出とします。コンビニエンスストアなど、短い外出の際も、届出が必要となります。
- 外出の時間は、原則、午前9時より午後7時までです。時間内に帰院できない場合は、必ず病院にご連絡ください。
- 無断外出をされた場合には、患者様の安全を確保するために警察へ届け出る場合があります。

4. 患者様に参加いただく病院内安全対策

患者様に安心・安全な医療を受けていただくため、当院の取り組みの一つとして患者様の医療への参加を呼び掛けております。ご自分の医療情報についてご質問がありましたら、積極的にお声掛けいただきますようお願いいたします。その内容について下記に示します。

(1) 医師から病状や治療などの説明を受ける時（説明と同意）

- 医師から説明を受ける場合は、できれば患者様お一人ではなくご家族の方と一緒に聞きください。
- 医師の説明で不明なことや納得できないことがある時は、お申し出ください。十分に理解・納得した上で治療や検査を受けていただきたいと思います。

(2) 情報の提供について

- 普段から服用されているお薬や食品のアレルギーなどがあれば、必ず医師・看護師、または医療スタッフに教えてください。
- 治療や検査などで疑問に感じるがありましたら、どんなことでも結構ですので必ず医師または医療スタッフにお伝えください。

(3) 誤認・誤薬・輸血間違い防止について

- 全ての入院患者様にネームバンドをご着用いただきます。
- 同姓同名による誤認防止のため診療や処置の際は患者様のお名前をお聞きしますので「姓と名」をお答えください。
- 点滴や注射の際は、ラベルの名前を医療スタッフと一緒に確認してください。
- 採血の時は、検体容器の名前を医療スタッフと一緒に確認してください。
- 輸血の際はスタッフ2名で確認しますが、血液型に相違ないか確認してください。
- 書類やお薬などの受渡しの際は、お名前を職員と一緒に確認してください。

(4) 身の回りの医療への参加

- 感染予防のため、手洗いの励行を行っています。病室に入室する前には入口の消毒薬で手の消毒を行いましょう。
- 歩行や立ち上がりに不安を感じる方は、遠慮なくナースコールを押して看護スタッフにお声掛けください。転倒・転落の防止に取り組んでいます。

5. 面会について

面会については、患者様のご意向に添って対応します。入院手続きの際、「面会同意書」にご意向を記入のうえ、提出してください。

(1) 面会時間

患者様の治療と安静のため、次のように面会時間を定めておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

一般病棟	月～土	午後 3 : 00 ～ 7 : 00	日・祝日	午後 1 : 00 ～ 7 : 00
新生児室	月～土	午後 3 : 00 ～ 3 : 50	日・祝日	午後 2 : 00 ～ 3 : 50
		午後 5 : 00 ～ 6 : 50		午後 5 : 00 ～ 6 : 50

(2) 面会手順

下記受付場所で「面会者受付票」に所定事項を記載してください。記載後、「面会者入館証」の名札をお渡しします。

曜日	面会受付時間	面会受付場所
月～土	15 : 00 ～ 17 : 00	ご入院されている病棟ナースステーション
	17 : 00 ～ 19 : 00	1階医事課受付前
日・祝日	13 : 00 ～ 19 : 00	1階医事課受付前

面会を終了された際は、「面会者入館証」の名札を、受け付けしたナースステーション、または1階医事課受付前 面会担当者にお返しください。

(3) 面会の方へのお願い

- ・ 時間外の面会をご遠慮ください。夜間帯(午後 8 : 00以降)につきましては施錠します。
- ・ 乳幼児を連れてのお見舞いはご遠慮ください。
- ・ 患者様の病状や診療、看護の都合により、ご面会をお断りすることや、お待ちいただくことがあります。
- ・ 酒気を帯びてのご面会はお断りします。
- ・ 他の患者様への配慮のため、多人数・長時間のご面会をご遠慮ください。
- ・ 飲食につきましては、9階談話室をご利用ください。
(午前 10 : 30 ～ 11 : 00 午後 3 : 00 ～ 7 : 00)
- ・ 皆様の個人情報保護のため、院内での写真撮影は一切禁止しております。なお、ご出産の記念撮影につきましては、事前に3階ナースステーションまでお申し出ください。
- ・ 感染予防のため、ご来院の際には出入り口の消毒液をご使用ください。
また、感染対策として、ご面会をお断りする場合があります。
- ・ 発熱や体調不良の方は、ご面会をご遠慮ください。

6. 食事について

食事は、管理栄養士が栄養バランスを十分考慮して調整しています。

(1) 食事の種類

患者様の病状に合わせて、担当医師が決定します。

◆ アレルギーなどで召し上がれない食品がある場合は、看護師・管理栄養士にお申し出ください。

食事時間

食 事	時 間	食 事 の 選 択
朝 食	8：00～	詳しくは、病棟掲示板の予定献立表をご覧ください。
昼 食	12：00～	
夕 食	18：00～	

※ 治療上の理由から、食事が禁止または制限されることがあります。

※ 食品衛生上のため、原則的に持込み食はご遠慮ください。やむを得ず食事の持込みを希望される場合は、医師または看護師にご相談ください。

- (2) 治療に必要な食事指導を希望される方は、担当医師または看護師にご相談ください。
- (3) 食事に関してお困りのことがありましたら、必要に応じて管理栄養士がご説明に伺います。
- (4) 食事代（標準負担額）… 1食につき360円です。

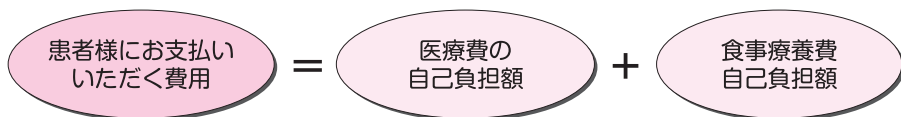
7. 入院費のお支払い

当院はDPC対象病院です

[入院中の患者様の他院受診について]

入院中の患者様が他院で診療を受ける場合は、原則的に健康保険の適用になりません。入院中に他院受診（ご家族が代理でお薬の処方を受ける場合も含まれます）をご希望の方は、事前に担当医または病棟看護師にお申し出ください。

[入院費の計算について]



入院費は、上記の医療費と食事にかかる費用の自己負担額に、室料差額、文書料などを合算した金額になります。入院費の計算は、健康保険の定めにより行います。日数計算は、当日の0時から24時を基本にしております。この時間帯内で数時間、あるいは24時間利用でも1日分として計算します。

[入院医療費算定方式について]

当院は、DPCという方式で入院医療費の計算をしております。

DPCとは診断群分類別包括評価と言い、診断（Diagnosis）診療行為（Procedure）組合せ（Combination）の略称です。DPCの計算方法は、患者様の傷病・診療内容によって、一部の医療行為を除き、国で定められた1日当たりの金額で計算します。DPC医療費総額に対して患者様にお支払いいただく負担割合は変わりません。なお、DPC対象外の傷病もあります。また、外来診療、労災保険、自賠責保険、分娩などはDPCの対象外です。医療費に関するご質問がございましたら、ご遠慮なく、1階医事課受付にお尋ねください。

[入院中のお支払い]

- (1) 入院中は毎月月末までの請求書を翌月10日前後に病室にお届けします。
- (2) お支払いは、1階医事課会計窓口でお願いします。

会計取扱時間	午前 9 : 00 ~ 午後 4 : 00 (日曜・祝日も取り扱います。)
---------------	---

※ 午前中は会計窓口が混雑しますので、できるだけ、平日の午後2時から午後4時までにお越しいただきますようお願いします。

[退院時のお支払い]

- (1) 退院時の会計は、退院当日に1階医事課会計窓口でお支払いください。
- (2) 入院保証金は、退院会計時にお返しします。入院保証金預り証をご持参ください。
- (3) 月の初旬に退院される方は医事課会計窓口にて前月末までの入院費とその後退院までの入院費を合わせてお支払いください。
- (4) 事前に医事課に入院費用をお尋ねいただければ、概算をお伝えします。直接医事課に来られない方は、病棟職員を通じてお尋ねください。
- (5) 領収書は、医療費の証明、医療費控除などに必要になることもありますので、大切に保存してください。領収書の再発行はいたしません。
- (6) 何らかの都合により退院日に支払いができない場合は、事前に医事課受付までお申し出ください。

8. 限度額適用認定証について

ご入院の時に、70歳未満の方には、限度額適用認定証の提示をお勧めします。限度額適用認定証を提示していただくとお支払い金額が少なくなります。

【例】入院で1,000,000円の医療費がかかった場合

- 認定証を提示しない場合 … 自己負担額 300,000円（3割負担）
- 認定証を提示した場合 …… 自己負担額 87,430円（限度額）
- 認定証の提示により212,570円お支払い金額が少なくなります。

上記は一例です。限度額は月毎の計算になりますので、入院期間が複数月にわたる場合は計算が変わります。また、窓口負担金の軽減措置であり、医療費総額は変わりません。

【手続き方法】

この制度は病院の制度ではありません。手続きは加入されている保険者に患者様ご自身またはご家族の方等が申請してください。

- (1) 申請と発行については、加入されている保険証の発行元（保険者）にお問い合わせください。
- (2) 申請を行い、限度額適用認定証を取得します。
- (3) 限度額適用認定証は、入院時もしくは入院中に保険証と一緒に医事課受付7番へ提示してください。

【注意事項】

- (1) 限度額認定証の発行申請は入院前からできます。使用を希望される方はお早めに手続きをお勧めします。
- (2) 限度額適応認定証は月を遡ってはできない場合が多いようです。
【例】2月に入院して3月に発行を申し込んでも3月1日から利用できるものしか発行されません。入院が決まりましたらお早目の手続きをお勧めします。
- (3) 限度額適応認定証を利用せず高額療養費をお支払いになった場合は3～4ヶ月後に保険者から被保険者へ高額療養費が還付されます。

※ ご入院が決まり、限度額適応認定証についてご不明な事がありましたら、医事課受付または医療相談室までお尋ねください。手続き先および制度について説明いたします。

9. 退院および転院について

当院は、救急医療を使命とした一般病床（急性期病床）を有する病院であり療養型の病院（慢性期病院）ではありません。患者様の症状が安定した場合、もしくは、当院での入院治療が終了したと担当医師が判断した時点で、退院または他の医療機関等への転院をお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。

[退院について]

- (1) 退院は、担当医師の判断により決まります。
- (2) 退院は、特別な事情がない限り、原則として午前10時までにお願ひします。
- (3) 退院後の治療が必要な場合、お近くの医療機関またはご希望の医療機関を、当院からご紹介します。

[転院について]

- (1) 病状が安定した患者様は、患者様を当院へご紹介くださった医療機関と相談のうえ、患者様の状態に適した医療機関などへ転院していただけます。
- (2) 転院に際しては、患者様のご意向を尊重し、適切な医療機関をご紹介できるよう努めております。

[診断書、証明書などが必要なとき]

診断書や証明書が必要な場合は、退院手続き終了後に、1階医事課でお申し込みください。お渡しまでには、通常2週間ほどお時間をいただいています。

なお、ご本人以外の方がお受け取りになる場合には、委任状が必要となります。

※ 入院中に必要な診断書は、直接、担当医師または看護師長にご相談ください。

～退院支援について～

退院支援とは、適切な機関に医療を受け、退院後も安全な療養が継続できるよう入院時から取り組む患者様・ご家族へ提供されるケアを示しています。

当院では、入院中早期に、退院調整看護師や社会福祉士が介入し、退院後（治療後）その方が以前と同じようにお家で過ごすためには何が必要か、何か困ることはないのかななどを予測し、積極的に患者様、ご家族様に対する退院支援を行っております。

患者様それぞれの声に耳を傾け、地域の医療機関、在宅サービスとの橋渡しとなるよう取り組んでまいります。

10. 各種ご相談

●患者支援室

[社会福祉士]

患者様が不安なく治療を受けられるよう、また、安心して地域生活をお送りいただけるよう、様々な相談をお受けしております。

- ・ 医療費についての心配
- ・ 退院後の生活に心配がある（家事・介護・仕事・通院・教育など）
- ・ 療養できる病院や介護施設を知りたい、紹介してほしい
- ・ 社会制度を知りたい（介護保険、身体障害者手帳、年金、健康保険、自立支援など）

[退院調整看護師]

病気に関することや生活に関する事など、患者様やご家族からの様々な相談をお受けしております。また、安心して退院できるようにお手伝いをいたします。

- ・ 在宅における医療・看護・介護に関する事
- ・ 退院後の生活（家事・介護・通院など）に関する不安への相談
- ・ 在宅療養準備に関する事
- ・ 在宅医や訪問看護ステーションとの連絡、調整、紹介
- ・ ケアマネジャーの紹介、地域包括支援センターとの連携

療養に関するご相談 TEL：049-241-4505
(平日 午前9：00～午後4：00)

[地域連携担当]

地域の連携機能をスムーズに行い、患者様やご家族が安心して途切れることのない一貫した治療やケアを受けるためのお手伝いを行っております。

- ・ 診療情報提供書、返信の管理
- ・ 近隣医療機関からの紹介検査予約受付
- ・ 受診後、術後、退院後の逆紹介や他院予約調整
- ・ セカンドオピニオンの予約調整
- ・ 地域連携パス及び在宅連携『まごころの会』連絡調整窓口
- ・ 地域ネットワークへの参加

かかりつけ医を持ちましょう



当院では、地域医療連携を推進するため、当院を受診される皆様に「かかりつけ医」をお持ちになるようお勧めしています。

地域医療連携とは、病院と地域の医院・診療所がお互いスムーズな連携を図り協力することによって、患者のみなさんがよりよい医療を受けられるようにするものです。当院では、医院・診療所（かかりつけ医）との連携を密にし、それぞれの特徴を生かして診療にあたることで、患者のみなさんがより安心した暮らしができるようにと考えています。

『かかりつけ医』とはなんでしょう？

かかりつけ医とは、風邪をひいたり胃もたれやけがをした時などの日常的な病気や、患者さんやご家族の病気の予防や健康管理のアドバイスをしてくれる身近にいる『お医者さん』で大変心強い存在です。

診察の結果、重症な患者さんや専門的な検査・診察や入院が必要と判断された場合は、当院や専門の病院を紹介してくれます。

『かかりつけ医』がいるとどんないいことがあるの？

- 待ち時間が比較的短く、受診の手続きも簡単で、じっくり診察してくれる
- 入院や検査などが必要な場合、適切な病院・診療科を指示、紹介してもらえる
- 家族の病状、病歴、健康状態を把握しているので、もしもの時に素早い対応をしてくれる
- 食事や運動など、日常の健康管理のアドバイスをしてもらえる

これからの地域医療・介護と『かかりつけ医』

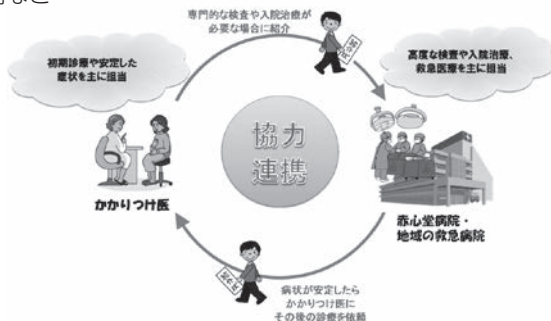
国・県・市町村では、急速な高齢社会の到来に合わせ、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が地域の中で一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。

かかりつけ医には、訪問看護・訪問介護事業者などと連携し、在宅医療の中心的な役割が求められており、介護保険で利用できるサービスの中には医師の指示が必要なものもあります。

* 介護保険で利用できるサービス

訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・短期入所・福祉用具の貸与、購入費の支給・住宅改修費の支給など

かかりつけ医について
のご相談は、担当医
または患者支援室
まで、お気軽にお問い
合わせください。



11. 院内の施設・設備

談話室（9階）

ご面会、お食事、テレビ観賞などにお使いいただけます。

利用時間 午前 10:30～11:00 午後 3:00～7:00

※ 共用テレビのご利用時間も上記のとおりです。

セルフランドリー（5階）

※ ランドリーは、テレビカードでのみご利用になれます。
洗濯 1回200度数（約200円）、乾燥 1回100度数（約100円）

利用時間 午前 7:00～12:00 午後 3:00～7:00

売店（1階）

日用雑貨、タオル、下着類、イヤホン、新聞、雑誌などを販売しています。

営業時間 午前 8:00～午後6:00 日曜定休、祝日不定休

12. 防犯・災害時について

- セーフティーボックス お財布や小物が入る程度のサイズ(縦10cm 幅16cm 奥行33cm)です。床頭台に備え付けてあります。盗難防止のため、必ず施錠してください。盗難被害については一切責任を負いません。貴重品はお持ちにならないようお願いいたします。
- 非常口 各階の非常口につきましては入院時に説明しますので、ご確認ください。
災害時には、職員の指示に従って行動してください。
災害時には、エレベーターは停止しますので、避難の際は使用できません。
- 防犯カメラ 防犯上、安全上の目的で、病院玄関など院内各所に防犯カメラを設置しております。なお、個人情報となる画像は上記の目的以外には使用しません。
- 避難場所 22ページ『駐車場のご案内』をご参照ください。
- 施錠 正面玄関は17時に施錠します。17時以降の出入りをされる場合は夜間・休日出入口をご利用ください。

13. 診療情報の開示

患者様ご本人は、いつでも診療情報についての開示請求ができます。
開示の方法は、次のとおりです。

- ① 閲覧 ⇒ 院内で閲覧いただけます。(手数料は不要です)
- ② 文書での交付 ⇒ 所定の手数料が掛かります。

なお、開示を希望される際、所定の開示申込書の提出が必要となります。

また、患者様ご本人以外の方が開示請求される場合などは、1階医事課までお申し出ください。

●相談窓口

患者様へのサービス向上のため、当院についての、ご意見をお受けしています。
また、1階医事課受付、各ナースステーションでもお受けします。

受付時間 日曜・祝日を除く 午前 9:00 ~ 午後 4:00

なお、皆様のご意見は、各階に設置しました「皆様の声」投書箱でもお受けしています。

14. 各階の概要

9階

- 栄養科
- 職員食堂（談話室）
- 患者支援室分室

8階

- 手術室
- 医局

7階

- 病室

6階

- 病室

5階

- 病室
- セルフランドリー（洗濯機・乾燥機）

4階

- 病室

3階

- 病室
- 分娩室・新生児室

2階

- 内科・産婦人科・小児科外来
- レントゲン室
- 検査室
- 外来化学療法室

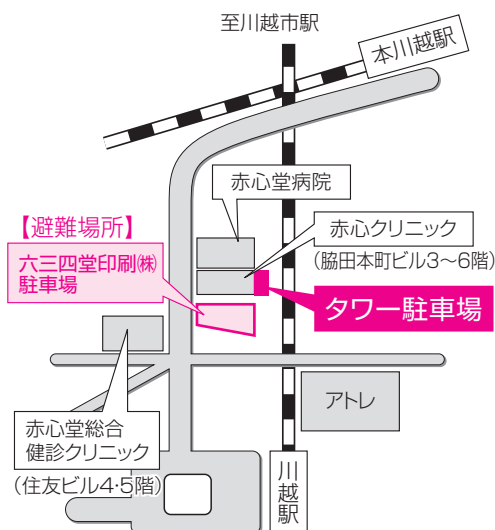
1階

- 外科・整形外科・脳外科・皮膚科外来
- リハビリ室
- 売店
- MRI室
- 医事課受付

地下1階

- CT室
- 臨床生理検査室
- 薬剤科・霊安室

15. 駐車場のご案内



※ ご来院の際は、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

駐車場ご利用時間 (有料)

月～土曜日

午前 7:30～午後 7:30

日曜日

午後 12:00～午後 7:30

祝・祭日

午前 8:30～午後 7:15

- ・上記時間以外でのお車の入出庫はできません。
- ・午後7:15までに**出庫**してください。

（高さ制限：155 cm以内）
（幅制限：185 cm以内）
（長さ制限：5 m以内）

16. グループ関連施設のご案内

社会医療法人社団 尚篤会

赤心堂病院

〒 350-1123
埼玉県川越市脇田本町 25-19

TEL 049-242-1181 (代)

FAX 049-242-1035

社会医療法人社団 尚篤会

赤心堂総合健診クリニック (健診専門施設)

〒 350-1123
埼玉県川越市脇田本町 23-1 住友生命ビル西館 5 F

TEL 049-243-5550

FAX 049-243-5507

社会医療法人社団 尚篤会

赤心クリニック

〒 350-1123
埼玉県川越市脇田本町 25-18 脇田本町ビル

TEL 049-242-8601

FAX 049-242-8602

社会医療法人社団 尚篤会

上福岡腎クリニック (人工透析専門施設)

〒 356-0006
埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘 1-2-27-204

TEL 049-261-2300

FAX 049-263-6338

入院時にご持参いただくもの

チェックリストとしてご活用ください。

【入院当日の手続き】

次の書類等をご記入の上、ご持参ください。

【1階医事課受付へ提出するもの】

<input type="checkbox"/> 入院申込書 (印鑑をご持参ください)	<input type="checkbox"/> 各種受給者証
<input type="checkbox"/> 健康保険証	<input type="checkbox"/> 病衣及びオムツ利用に関する承諾書
<input type="checkbox"/> 後期高齢者健康保険証	<input type="checkbox"/> 室料差額承諾書 (2人部屋、個室の場合のみ)
<input type="checkbox"/> 健康保険限度額適用認定証 (P15参照)	<input type="checkbox"/> 預かり金

【病棟へ提出するもの】

<input type="checkbox"/> 面会同意書	<input type="checkbox"/> お薬手帳・飲んでいる薬・薬の説明書
<input type="checkbox"/> 診察券	<input type="checkbox"/> 入院される患者様へ
<input type="checkbox"/> 手術時の付き添い(待機)について	<input type="checkbox"/> 説明と同意書

【入院生活に必要なもの】

次の物をご持参ください。持参された持ち物には、必ず記名をお願いいたします。

<input type="checkbox"/> 下着類、寝巻き・パジャマ類
<input type="checkbox"/> 上着類
<input type="checkbox"/> タオル・バスタオル
<input type="checkbox"/> 洗面道具 (歯ブラシ、石鹸、シャンプー、ヘアブラシ、ヒゲそりなど)
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー
<input type="checkbox"/> 室内ばき (転倒防止のため、スリッパはご遠慮ください)
<input type="checkbox"/> コップ (割れないもの)
<input type="checkbox"/> テレビ用イヤホン ※売店、自販機でもお求めいただけます。
<input type="checkbox"/> 義歯 (入れ歯)、義歯用プラスチックケース (必要な方のみ)
<input type="checkbox"/> 入院のご案内 (本誌)